

科目名	家庭基礎		学年・必修	2年	必修	使用教科書	新国際家庭基礎 実教出版			
			単位数	2		使用副教材	トータルデータ 家庭科ガイドブック資料十数値形式成分表 教育図書			
学習目標	<p>生活の息みに係る考え・考え方を軸とし、実践的・体験的な学習活動を通して、種々な人と関わり、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p> <p>①人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を促るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>②家庭や地域及び社会における生活の中から問題を発見して課題を設定し、解決策を構想し、実践を構想し、実践を通して課題に基づいて的確に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。</p> <p>③種々な人と関わり、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資するよう実践的な態度を養う。</p>									
学習方法	<p>○人が生きていくうえで必要な知識、とりわけ家庭生活にかかわる基本的な知識を身に付ける。</p> <p>○実験・実習を通して自らにむけた技術の身に付けるとともに、現状の生活課題などを自ら発見し、解決していく過程をレポートする。</p>									
学習評価	学習評価		科目の評価の観点の提示			評価方法		割合 (%)		
	a	関心・意欲・態度	意欲・子ども・活動意・意欲・経済などに対して、また、それらに関連する制度や法律等に関心をもち、さらに生きていくうえの知識・技術を習得して、自分の生活をデザインしようとする意欲がある。	1	アンケート(レポート)	各単元で配布するワークシートや、課題レポートを元に評価します。	40			
	b	思考・判断・表現	学習した内容を理解したうえで、自分の生活課題や社会的な課題を見つめ、解決のためにどのようなことができるのかを思考し、判断した内容をレポート等でまとめることができる。	2	小テスト	各単元や授業、学期ごとに筆記テストを実施します。	25			
	c	技能	自立するために必要な調理技術、縫製技術、また家庭介護のための基礎的技術などを身に付けることができる。	3	習得度の様子	授業内の演習や実習、グループワーク等の取り組みの様子から評価します。	10			
	d	知識・理解	人が生きていくうえで必要な「生活」にかかわる基本的な知識を身に付け、理解している。	4	プレゼン資料	パワーポイントのデータ、ポスターセッションにおけるポスターの内容等、プレゼンの際に行ったデータから評価します。	25			
領域別の学習目標	家庭での洗濯・保管	化学	<p>家庭科の領域分野において、各種洗剤に含まれる成分を化学的な視点から考えると、どういった洗浄効果があり、どんな場面において洗剤なのかを考えると、洗剤に含まれる群の役割について化学的に考察することを通して、界面活性剤が自然界に及ぼす影響についても学ぶことができる。</p>							
学期	月	単元名(教材)	配当時間	学習の目標・ねらい	学習評価				学習内容と学習のポイント	身に付けられる Okushimetry 5.0
前期	4	生きて、生きている ～社会で働くことと向き合う～	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフステージごとの発達課題や、ライフイベントについて理解する。</li> <li>自分自身について客観的に知り、「自分らしい」とは何かを考える。</li> <li>また、男女共同参画社会における自分の生き方について考える。</li> <li>自分の「個性」について考え、若い時期の「メーキング」をつくり出す。</li> <li>青年期の生き方について自立の観点から学習する。</li> <li>職業につく意義や多様化する就業形態について理解する。</li> <li>また、家庭や地域での労働について必要な社会的支援の必要性を労働力調査や生活時間と関連させて理解する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの生涯を見通し、どのライフステージでどのようなことが課題となるのかを学習します。</li> <li>自分自身を客観的に見つめるワークなどを通して、これらの自分を考えていきます。</li> </ul>	グロスマインドセット
	5	「家族学」入門 ～共に生きる～	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな結婚、家族・家庭の意義や機能について理解する。</li> <li>憲法や民法など、家族に関する法律について学ぶ。</li> <li>家族に関する法律について学習し、理解する。</li> <li>時代とともに変化する家族・家庭について学習し、現在の家族の抱える課題などを理解する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分がつくりたいと思う家族やパートナーとの暮らしについて、自分の考えを述べ合います。</li> </ul>	プランニング能力
	6	子ども学概論 ～子どもはどう育っていく？～ 高齢社会NIPPONをどう生きるか	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年期の健康が将来の生まれてくる子どもにつながることを知り、育てる力について学ぶ。</li> <li>子どもから成人の発達について理解する。</li> <li>子どものよい生活習慣はどのような成長を促すことや、子どもの健康管理や安全対策の重要性について学ぶ。</li> <li>子どもの真生活・衣食生活について理解を深め、おやつづくりの実習を行う。</li> <li>おもちや餅本などの食文化が子どもの発達や生活にどのような影響を及ぼすのかを考え、おもちや餅本などの実習につながる。</li> <li>現在の子どもをとりまく環境を知り、子ども発達と環境との関係について学習する。</li> <li>家庭内虐待と児童虐待、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。</li> <li>子どもには、すこやかに育つ権利があることを理解する。</li> <li>高齢者の心身の衰えや認知症について理解する。</li> <li>高齢者の家族との関係や経済状況、社会参加などの実態を学ぶ。</li> <li>介護保険制度のしくみやサービスの内容、地域住民間で助け合いの活動などを理解する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健を学ぶ意義について学習します。子どもの世界と出合うことにより、自己理解を深めます。</li> <li>乳幼児の事故がどのようなところで起きているかを知り、工夫できることや対策を話し合います。</li> <li>子どもを持つことについて考えを述べ、子育てしやすい社会について話し合います。また、ロールプレイングなどを通して、子どもの気持ち、親の気持ちについて考えます。</li> <li>高齢者とかかわることの意義や高齢社会の現状と課題について学習します。</li> </ul>	思考・判断・表現力
	7	What's 社会福祉？ ～令和の時代で幸せに生きるためには～	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人や家庭生活を支える社会福祉制度や社会福祉についての重要性を理解する。</li> <li>地域に根ざした社会福祉の重要性を理解する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉の概念について学び、日本の各種制度についての理解を深めます。</li> </ul>	学びに向かう姿勢
	8	激突！グルメライフ！ ～食べることに興味をもち、食生活について探究してみよう～	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事を通して、各自の食生活の問題点について考える。</li> <li>食事は単に食べるだけでなく、楽しんで食べる等の食事の意義について学習する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事をさまざまな観点から見つめ直し、課題を見つけて、その解決方法について探ります。</li> </ul>	ひらめき力
	9	私たちをつくる「栄養素」 ～健康志向で行こう！～	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭水化物の働きと、炭水化物を多く含む食品について学ぶ。</li> <li>脂質の働きと、脂質を多く含む食品について学ぶ。</li> <li>たんぱく質の働きと、たんぱく質を多く含む食品について学ぶ。</li> <li>ミネラルの働きと、ミネラルを多く含む食品について学ぶ。</li> <li>ビタミンの働きと、ビタミンを多く含む食品について学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養素の種類と働き、からだでの働きについての基礎的知識を習得します。</li> </ul>	情報収集力
	10	食品について知っておこう ～食品にかかわる課題やトラブルと向き合う～	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>味に大きな影響を及ぼす調味料や香辛料、さまざまな加工食品について学ぶ。</li> <li>食品の旬や選択する際のポイント、食品の品質表示について学ぶ。</li> <li>食中毒の種類を学び、衛生的な管理に結びつける。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の安全や衛生管理について学習します。</li> </ul>	情報活用能力
	11	チューボーですよ！ ～実生活の食卓を意識して★☆☆を目指そう～	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な生活を営むためにどのような栄養素がどれくらい必要なのかを学ぶ。</li> <li>献立作成のポイントや、ライフスタイルを考えた献立作成を学ぶ。</li> <li>調理の流れ、調理操作を学び、調理技術を習得する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>実生活の食卓を意識して、栄養素に配慮して献立を作成し、調理実習を行います。</li> </ul>	チャレンジ精神
後期	12	e-FUKU ～基本編・実践編・発展編～	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の起源や歴史、風土に適した衣服などの学習を通して、衣服とは何かを理解する。また、ライフステージごとの衣服についても学ぶ。</li> <li>衣服の機能について、自然環境や社会環境との関係性を学習する。</li> <li>衣服の素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服の生産について理解し、用途に応じた素材の選択ができるようにする。</li> <li>衣服の素材には、どのような特徴があるのかを学習する。</li> <li>繊維の分類・加工の種類が理解し、さまざまな繊維を持つ繊維が生産されていることを学ぶ。</li> <li>衣服の購入から手入れ、保管など、衣生活を計画的に経営できる知識を学ぶ。</li> <li>洗濯の課題や方法、洗剤のメカニズムについて学ぶ。</li> <li>家庭での洗濯方法・洗剤の選び方について学ぶ。</li> <li>衣生活と健康・環境との関係性、また、課題に配慮した衣生活について学習する。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の所持衣服の調査を行い、どこでつくられたものか、洗濯や繊維の表示などをとまめます。</li> <li>人にとって衣服の機能や役割がどのようなのか、歴史や環境との関わりから理解します。</li> </ul>	学びに向かう姿勢
	1	SUUMO～住まい研究～	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>住まいの機能や、住まいと気候風土との関係性、家族世代との関係性などについて学習する。</li> <li>生活の機能に合わせた住空間の構成を理解し、ライフスタイルやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようにする。また、平面図の読み取りができるようになる。</li> <li>快適な室内環境について、採光・採風・通風・換気、騒音、冷暖房などの要素を学習する。</li> <li>家庭内事故や災害について学習し、安全な住まい環境について理解する。</li> <li>住生活の現状や住宅政策を理解し、これらの課題を考える。住環境の発展について学び、地域社会との関係性も含めて、よりよい住環境を考える。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>住まいの基本について理解し、すべての人にとって住みやすい住環境づくりや、環境に配慮した住生活について考えます。</li> </ul>	デザイン力
	2	パフェット流投資術	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者として必要な知識、意思決定のプロセス、契約について学ぶ。</li> <li>多様化する販売方法や問題意識について学ぶ。</li> <li>売買契約に関する法律の基礎を学ぶ。</li> <li>電子マネーやクレジットカード、仮想通貨等、多様化する支払い方法について学ぶ。</li> <li>効果的な資産運用について、保険、株式、投資信託、不動産、FX等の各種金融商品と関連付けながら学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者として、消費行動をする際に、どういった考え方で商品や支払い方法を選択するかを考えます。</li> <li>各種金融商品について学んだ上で、自分にあった資産形成の方法を考察します。</li> </ul>	情報活用能力